

介護タクシーの ホームページ自己診断 **50選**

~実在する113サイトを調べてつくった採点シート~



この50項目は、どこから来ているか

介護タクシーのホームページは、**まったく要求の違う二者**に同時に見られています。
片方に合わせると、もう片方が抜け落ちる。50項目はその両方を並べたものです。

見る人 1

急いでいる家族

退院日が決まった当日の夜、スマホで検索している

- いくらかかるのか
- うちの車椅子で乗れるのか
- 明日に間に合うのか
- この人に任せていいのか

≠

見る人 2

ケアマネジャー・退院支援室

担当エリアで、紹介できる事業者を探している

- 対応市区町村はどこまでか
- ストレッチャーは可能か
- 請求はどう回るのか
- 事故のときの保険はあるか

この二者を1枚のサイトで両立できている介護タクシーは、ほとんどありません。

所要時間はおよそ20分。印刷して書き込むこともできます。

1

スマートフォンで自社サイトを開く

家族が見るのと同じ状態にする。パソコンで見ると実際より良く見える

2

50項目にチェックを入れる

「書いてあるか」で判断する。電話で説明できることでも、書いていなければ付かない

3

カテゴリごとに小計を出す

チェックの数 × 2点。各章の終わりに記入欄がある

4

合計点とランクを確認する

巻末の採点シートに書き写すと、いま何から直すべきかが出る

この50項目は、実在の113サイトで測っています



「介護タクシー」「福祉タクシー」で**検索してたどり着ける事業者のサイト113件**を、2026年9月7日に自動で調べました。ポータル・比較メディア・求人・行政のページは除いています。

113 件 調べた事業者サイト

605 ページ 読んだページ数

38 項目 機械で判定した項目

39.5 点 113件の中央値

⚠ 電話で聞けば答えてもらえることでも、**サイト**に書いていなければ**「未対応」**として数えています。残る12項目は人の目で見ないと判定できないため、対応率を出していません。検索に出てこない事業者は入っていないので、全体の平均はこれより低いと考えられます。

Index

6 categories

50 checks

- | | | |
|----|---------------------------------------|---|
| 01 | 急な依頼に応えられるか
9項目 / 18点 | A |
| 02 | 料金が読めるか
9項目 / 18点 | B |
| 03 | 自分が乗れるか判断できるか
8項目 / 16点 | C |
| 04 | この人に頼みたいと思えるか
8項目 / 16点 | D |
| 05 | ケアマネ・退院支援室から選ばれるか
8項目 / 16点 | E |
| 06 | 検索で見つかり、スマホで読めるか
8項目 / 16点 | F |

01

CATEGORY A

急な依頼に応えられるか

明日の朝の通院を今から頼めるか。夜に電話してもいいのか。運転中で出なかったら、折り返しはいつ来るのか。ここが書いていないと、サイトは見てもらえても電話まで届きません。

9 項目 | 18 点

A. 急な依頼に応えられるか(1/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ A1 電話番号がスマホでタップして発信できる	依頼の入口は、ほとんどが電話です。番号が画像やただの文字だと、メモして掛け直す手間が一つ増え、高齢のご家族ほどそこで離脱してしまいます	65% が対応
☐ A2 電話番号がスクロールしても見える位置にある	料金や車両を確かめてから電話する方が多いです。読み終えた場所に番号がないと、探すうちに電話をやめてしまう方がいます	—
☐ A3 営業時間が書いてある	掛けてよい時間か分らないと、遠慮して掛けない方がいます。営業時間が書いてあれば、夜に見た方も「明日の朝に掛けよう」と決められます	70% が対応
☐ A4 営業時間外に依頼したいときの扱いが書いてある	退院の連絡は、夕方以降に来ることが多いです。時間外の扱いが書いてないと、夜に見た方をそのまま取りこぼしてしまいます	69% が対応
☐ A5 当日・翌日の依頼を受けられるかが明記されている	急いでいる方は、「当日」「翌日」と書いてある業者から順に掛けます。書いていないだけで、一番切実で決まりやすい方が通り過ぎてしまいます	58% が対応

A. 急な依頼に応えられるか(2/2)

チェック項目		なぜ必要か	113件の実測
☐ A6 運転中は出られないことと、折り返しの目安が書いてある		一人で運転していると、電話に出られない時間があります。そのことを書いていないと「営業していない業者」と思われ、他社に掛け直されてしまいます	—
☐ A7 電話以外の連絡手段がある(LINE・フォーム)		運転中でも受け付けられる窓口になります。ケアマネジャーには電話より文字で頼みたい方も多く、フォームやLINEがないとその依頼は届きません	51% が対応
☐ A8 何日前までに予約すればよいかの目安が書いてある		「もう遅いかもしれない」と思った方は掛けてきません。「前日までにご連絡ください」などの目安があるだけで、数日先の予定の方も頼めます	14% が対応 ★ 差がつく
☐ A9 満車・休業などの最新状況を知らせる場所がある		空いているかどうか、依頼する方の一番の関心事です。お知らせ欄などで最新の状況が分からないと、毎回電話で確認してもらうことになります	59% が対応
Aの小計 / 18点		チェックが付いた項目 × 2点	

02

CATEGORY B

料金が読めるか

片道3kmでいくらか。車椅子を借りたら追加はいくらか。病院で待ってもらう間にも料金はかかるのか。運賃・介助料・機材代の三階建てで総額が読めないと、「いくらか分からないから電話が怖い」で止まります。

9 項目 | 18 点

B. 料金が読めるか(1/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ B1 運賃と介助料が分けて書かれている	運賃は国の認可制、介助料は事業者が決めるもので、性質が違います。混ぜて書くと他社と比べられず、「高い」の一言で終わってしまいます	47% が対応
☐ B2 車椅子・ストレッチャーなど機材のレンタル料が書いてある	当日になって追加料金を言われるのが、ご家族の最も嫌がることです。機材のレンタル料が書いてないと総額が読めず、見積もりの電話ばかりが増えます	37% が対応
☐ B3 総額のモデルケースが3例以上ある	単価表を見て自分で足し算できる方はほとんどいません。「自宅から〇〇病院まで往復、車椅子、待機1時間で〇円」という例があって初めて安心できます	19% が対応 ★ 差がつく
☐ B4 モデルケースに地域名や距離が入っている	「参考価格」のままでは、自分の場合に置き換えられません。地域名や距離が入っていると、はじめて判断の材料になります	—
☐ B5 待機料金の有無と単位が書いてある	通院は診察待ちの時間が読めません。待機料金の有無と単位が分からないと総額も分からず、往復の依頼をためられてしまいます	15% が対応 ★ 差がつく

B. 料金が読めるか (2/2)

チェック項目		なぜ必要か	113件の実測
☐ B6 高速代・駐車場代など実費の扱いが書いてある		高速代や駐車場代は、後から必ず出てくる項目です。先に書いておかないと、請求のときに「聞いていない」というトラブルになります	—
☐ B7 キャンセル料の条件が書いてある		体調で急に中止になるのは日常です。キャンセル料が分からないと「当日ダメになったら気まずい」と感じられ、予約そのものをためられます	33% が対応
☐ B8 支払い方法が書いてある		現金だけなのか、請求書払いができるのかで、依頼してくる相手が変わります。書いていないと、施設や法人からの依頼が入りにくくなります	35% が対応
☐ B9 介護保険の扱いが誤解を招かない書き方になっている		「介護保険が使えます」だけだと、誰でも使えると読めます。条件を書いておかないと、対象外の問い合わせが増え、対応の時間ばかりが取られます	39% が対応
B の小計 / 18点		チェックが付いた項目 × 2点	

03

CATEGORY C

自分が乗れるか判断できるか

うちの車椅子は幅が広いけれど乗るのか。寝たままの搬送はできるのか。酸素ボンベは持ち込めるのか。家族が一番知りたいのに、ほとんどのサイトが書いていない領域です。

8 項目 | 16 点

C. 自分が乗れるか判断できるか (1/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ C1 保有車両の台数と種類が書いてある	台数は「頼めば来てもらえるか」の目安になります。規模が分からないと、法人からの継続的な依頼にはつながりません	30% が対応
☐ C2 車椅子のまま乗車できるかが明記されている	ご家族が最初に確認する条件です。書いてないと、電話での一次確認が毎回発生します	33% が対応
☐ C3 対応できる車椅子の幅・全長の上限が数値で書いてある	大型の車椅子は、実際には乗らないことがあります。数値がないと当日その場で分かることになり、キャンセルと信用の損失につながります	2% が対応 ★ 差がつく
☐ C4 電動車椅子・リクライニング車椅子の可否が書いてある	電動やリクライニングは、重さも大きさも普通の車椅子と別物で、乗れるかどうか分かりません。書いてないと、該当する方は最初から候補から外します	63% が対応

C. 自分が乗れるか判断できるか (2/2)

チェック項目		なぜ必要か	113件の実測
☐ C5 ストレッチャー搬送の可否が書いてある	転院搬送の依頼は、ここで振り分けられます。書いてないと、単価の高い転院・退院の搬送が入ってきません		78% が対応
☐ C6 体重の目安・上限が書いてある	一人で介助できるかどうかの分かれ目です。ご家族からは聞きにくいことなので、書いてあること自体が親切になり、現場で困ることも防げます		2% が対応 ★ 差がつく
☐ C7 付き添いで同乗できる人数が書いてある	ご家族が何人ついていけるかで、依頼するかどうかが変わります。書いてないと別のタクシーを併用する前提で計算され、割高に見えてしまいます		36% が対応
☐ C8 酸素・点滴など医療機器を伴う乗車の可否が書いてある	酸素や点滴を伴う乗車は、退院搬送でよくある条件です。可否が書いてないと、病院の退院支援室の候補に入りません		46% が対応
C の小計 / 16点		チェックが付いた項目 × 2点	

04

CATEGORY D

この人に頼みたいと思えるか

運転してくれるのはどんな人か。顔は見えるか。資格と許可は何を持っているか。最後に決めるのは人柄なのに、顔を出していないサイトが非常に多いです。

8 項目 | 16 点

D. この人に頼みたいと思えるか (1/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ D1 運転者の顔写真がある	ご家族を預ける相手なので、顔が見えないだけで候補から外れます。写真がないと料金と条件だけの比較になり、価格の勝負になってしまいます	28% が対応
☐ D2 顔写真が証明写真でなく、車や現場と一緒に写っている	証明写真は硬い印象で、かえって距離ができます。車や現場と一緒に写っていると、実際に来てくれる人の姿が想像でき、安心につながります	12% が対応 ★ 差がつく
☐ D3 自己紹介が200字以上ある	なぜこの仕事をしているかが、選ばれる理由そのものになります。ひと言の挨拶だけでは、他社と区別が付きません	14% が対応 ★ 差がつく
☐ D4 保有資格が明記されている	二種免許や介護職員初任者研修などの資格が、介助を任せてよいかの根拠になります。書いてないと、判断する材料がありません	66% が対応

D. この人に頼みたいと思えるか(2/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ D5 事業許可の種別が書いてある	緑ナンバーの許可事業者であることが、白ナンバーとの違いを示します。書いてないと、制度上の位置づけが伝わりません	55% が対応
☐ D6 屋号だけでなく代表者名が書いてある	個人事業でも、代表者の名前が出ているかどうかで信頼が変わります。屋号だけでは、実体があるのか判断できません	42% が対応
☐ D7 利用者・家族の声が3件以上ある	第三者の言葉が、唯一の裏づけになります。声がないと、自分で自分をほめているだけのサイトになります	10% が対応 ★ 差がつく
☐ D8 感染対策・車内清掃について書いてある	高齢の方や持病のある方を乗せる以上、ご家族が必ず気にする点です。書いてないと、病院や施設からの依頼で不利になります	21% が対応
Dの小計 / 16点 チェックが付いた項目 × 2点		

05

CATEGORY E

ケアマネ・退院支援室から選ばれるか

対応エリアは市区町村名で書いてあるか。請求書払いができるか。依頼から請求までの流れが分かるか。ケアマネは家族と知りたいことが違います。両方に答えているサイトはほぼありません。

8 項目 | 16 点

E. ケアマネ・退院支援室から選ばれるか(1/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ E1 事業者・ケアマネ向けのページかセクションがある	家族向けの文章の中に業務の情報が埋もれていると、ケアマネジャーは探すのをやめます。継続的な紹介元をそこで取り逃します	27% が対応
☐ E2 対応エリアが市区町村名で列挙されている	ケアマネジャーは担当エリアで業者を絞ります。「〇〇市周辺」では判断できず、地域名での検索にも当たりません	37% が対応
☐ E3 主な行き先(総合病院名など)が挙がっている	通い慣れている病院かどうか、依頼の決め手になります。病院名がないと、実績の具体性が伝わりません	—
☐ E4 依頼から請求までの流れが書いてある	ケアマネジャーが利用者にそのまま説明できる形になっている必要があります。流れがないと、説明のたびに電話で確認してもらうことになります	25% が対応

E. ケアマネ・退院支援室から選ばれるか(2/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ E5 請求書払い・月まとめ請求の可否が書いてある	施設や法人からの定期的な依頼は、ここで決まります。書いてないと、単発の個人依頼しか入ってきません	6% が対応 ★ 差がつく
☐ E6 空き状況や繁忙時間帯の目安が分かる	依頼は午前の通院の時間帯に集中します。いつなら取れるかが分からないと、毎回の確認の電話が発生します	—
☐ E7 事故・トラブル時の保険加入状況が書いてある	紹介した側の責任になるため、ケアマネジャーが必ず確認します。保険の記載がないと、紹介リストに載りません	13% が対応 ★ 差がつく
☐ E8 料金表やパンフレットをダウンロードできる	ケアマネジャーは紙で持ち歩き、利用者に見せます。ダウンロードできる資料がないと、手渡しの営業に行かない限り候補に残りません	24% が対応
Eの小計 / 16点 チェックが付いた項目 × 2点		

06

CATEGORY F

検索で見つかり、スマホで読めるか

屋号で検索して自社サイトが一番上に出るか。スマホで文字を拡大せずに読めるか。

Googleマップの電話番号とサイトの番号が同じか。中身を読んでもらう前に、ここでつまずくと戻られます。全部、自分のスマホ1台で確かめられます。

8 項目 | 16 点

F. 検索で見つかり、スマホで読めるか (1/2)

チェック項目	なぜ必要か	113件の実測
☐ F1 スマホで拡大せずに本文が読める	閲覧の大半はスマホで、読む方の年齢層も高いです。拡大しないと読めない文字は、内容の前に読まれません	86% が対応
☐ F2 アドレス欄に鍵マークが出る (https)	鍵が出ないと「保護されていない通信」の警告が表示され、問い合わせフォームは使われません。検索でも不利になります	93% が対応
☐ F3 サイト内で一番新しい日付が1年以内になっている	お知らせや更新日の日付が何年も前で止まっていると、「もう廃業したのでは」と思われて電話されません。お知らせ欄があるかどうか (A9) とは別で、中身が動いているかを見ます	27% が対応
☐ F4 Googleビジネスプロフィールと屋号・電話・営業時間が一致している	地図検索から来る方が一番多いです。屋号や電話、営業時間が食い違うと不信につながり、地域の検索でも表示されにくくなります	—

F. 検索で見つかり、スマホで読めるか (2/2)

チェック項目		なぜ必要か	113件の実測
☐ F5 屋号で検索したとき、結果に出るサイト名に地域名と「介護タクシー」が入っている		「〇〇区 介護タクシー」が、実際の検索の形です。検索結果に出る見出しはサイトのタイトルそのもので、ここに地域名がないと地域の検索で拾われません	58% が対応
☐ F6 屋号で検索すると、自社サイトが一番上に出る		名刺やチラシ、口コミで屋号を知った方は、屋号で検索して来ます。一番上に出ないと、ポータルサイトや同名の他社に流れてしまいます	—
☐ F7 地図または対応エリア図が載っている		自分の家が範囲内かどうかを、一目で判断してもらえます。地図がないと「範囲外かも」と思われ、掛けてもらえません	42% が対応
☐ F8 スマホで問い合わせ手段が常に画面に出ている		読み終えた瞬間に行動してもらうための導線です。常に画面に出ていないと、納得しても連絡されずに終わります	—
F の小計 / 16点		チェックが付いた項目 × 2点	

★ ほとんど誰も書いていない、10項目

113件のうち、対応していた割合が低い順です。本編で★が付いている項目がこれです。**ここは書き足すだけで、同じ地域の他社と差がつかます。**

2%	C3	対応できる車椅子の幅・全長の上限が数値で書いてある	
2%	C6	体重の目安・上限が書いてある	
6%	E5	請求書払い・月まとめ請求の可否が書いてある	
10%	D7	利用者・家族の声が3件以上ある	
12%	D2	顔写真が証明写真でなく、車や現場と一緒に写っている	
13%	E7	事故・トラブル時の保険加入状況が書いてある	
14%	A8	何日前までに予約すればよいかの目安が書いてある	
14%	D3	自己紹介が200字以上ある	
15%	B5	待機料金の有無と単位が書いてある	
19%	B3	総額のモデルケースが3例以上ある	

各章の小計を書き写してください。

A

急な依頼に応えられるか

/ 18

B

料金が読めるか

/ 18

C

自分が乗れるか判断できるか

/ 16

D

この人に頼みたいと思えるか

/ 16

E

ケアマネ・退院支援室から選ばれるか

/ 16

F

検索で見つかり、スマホで読めるか

/ 16

合計/ 100点

S 65以上 / A 50～64 / B 40～49 / C 30～39 / D 29以下

点数帯ごとに、次にやること

直す順番は、点数の低い章からではありません。**AとBが低いなら必ずそこから。**

S	65以上	調べた113件のうち上位1割	地域ごとのページを増やして流入を広げる
A	50～64	上位4分の1。大枠はできている	C(適合条件)とE(ケアマネ導線)の未達を埋める
B	40～49	中央値(39.5点)のすぐ上	B(料金の総額例)を3例作る
C	30～39	半数がこの帯より下	A(電話導線)とB(料金)を先に直す
D	29以下	下位4分の1	作り直しを含めて設計から見直す

! 電話導線(A)と料金(B)は、他をどれだけ整えても代わりが利きません。逆にC・Eは書き足すだけで済むことが多く、費用をかけずに点数が上がります。

根拠にした一次情報

料金・資格・許可・介護保険にかかわる項目は、**所管省庁の公表資料で裏を取っています。**

項目	確認した内容	出典
D5 事業許可の種別	福祉タクシー事業は正式には「一般乗用旅客自動車運送事業（福祉輸送事業限定）」といい、事業を始めるには国土交通大臣の許可が必要。許可の権限は運輸局長に委任されている	国土交通省 中国運輸局「福祉タクシー事業を始めるには」（2026年7月28日更新）
D4 保有資格	福祉自動車は介護福祉士・訪問介護員・サービス介助士等の資格者が乗務するよう努める。セダン型等の一般車両は、介護福祉士・訪問介護員・居宅介護従業者またはケア輸送サービス従事者研修修了者が乗務しなければならない	国土交通省 関東運輸局「一般乗用旅客自動車運送事業（福祉輸送事業限定）の審査基準」
B1 運賃	運賃・料金の設定（変更）は認可申請が必要	国土交通省 中部運輸局「介護タクシーをはじめるには」 4. 運賃・約款の認可申請
B9 介護保険の扱い	通院等乗降介助では「移送に係る経費（運賃）は、評価しない」。運賃は運輸局に届け出た料金表に基づき、介護保険外のサービスとして利用者が支払う。算定には訪問介護事業所の指定と道路運送法上の許可・登録が必要	厚生労働省 老企第36号 第2の2(7)（岡山市「訪問介護通院等乗降介助の算定」に引用）
対象となる旅客	要介護認定者・要支援認定者・身体障害者手帳の交付を受けている者・単独での移動が困難な者・消防機関を介した患者等	国土交通省 関東運輸局 前掲審査基準

介護タクシー専門のホームページ制作「かいごのヒカリ」



この診断をつくったTeraceは、介護タクシー専門のホームページ制作「かいごのヒカリ」を運営しています。
50項目に沿った構成づくりから全ページ分の文章まで、まるごとお引き受けします。

介護タクシー専門ホームページ制作



-  **全国で200事業者ほどのStudioエキスパートが制作します**
ノーコードツールStudioの審査を通った認定制作者です。テンプレートの使い回しではなく、1社ずつオリジナルのデザインでつくります。
-  **全ページ分の文章を、こちらで書き起こします**
お願いするのは、ヒアリングシートに箇条書きで答えていただくことです。50項目に必要な情報を、読む順番まで考えて並べます。
-  **「〇〇市 介護タクシー」で見つかる構成にします**
地域名で検索したケアマネジャーやご家族が、料金と対応エリアにそのままどり着く並びで設計します。運転中の依頼はフォームが受け止めます。
-  **サイト管理費は0円から。更新はご自身でできます**
サーバーの契約や保守は要りません。料金や対応エリアを変えた日に、その場でご自身で直せます。操作は公開のときに画面を見ながらご説明します。



診断してみて、どこから直せばいいか迷ったら お気軽にご連絡ください。

チェックシートの写真を送っていただければ、優先順位だけお返しします。
ご相談は無料です。その場で契約をお願いすることはありません。

サービスの詳細を見る

terace.jp/care/taxi/

無料で相談する

terace.jp/care/taxi/#contact

本資料は一般的な情報提供を目的としたものです。運賃・介助料の表記および介護保険の適用に関する記載は、所管の運輸支局および専門家にご確認ください。